



### 漁業用品も國策に沿つて 水試で代用品を研究中

別項の如く一千哩の海洋横すべく準備をすすめてゐる  
断観測とビンチャウ島の漁  
場調査から歸港した磐城丸  
は九月二十日全園一齊に解  
禁される待望の秋刀魚漁に  
従事するが小名濱水産試験  
場ではかねて中央水産試験  
場と協力研究中の漁業用代  
用品を磐城丸で實地に試験

### 海洋横断観測に 磐城丸がけふ出港

去月十八日マダロ漁場調査  
を終つて歸港してゐた本縣  
指導船磐城丸は既報の如く  
今日午後二時海洋横断観  
測に波浪を蹴つて出港し  
今回の観測は青森、北海  
道、宮城、茨、千葉、東  
京、神奈川、静岡各府縣  
指導船並に海軍水路部の  
観測船と協同の下に行は  
れるもので海上はるか等  
に於ては殊に好評を博し  
了後磐城丸は農林省割當  
に於ては農林省割當に於

### 戦傷勇士

地方關係十七勇士  
徐洲會戦に不滅の武功を  
たつた同部隊名譽の戦傷者  
三百八十名は二日原隊か  
ら發表されたが地方關係  
士は左記の通り  
▲少尉 立花勇(小名濱)  
同松崎喜(平)▲伍長  
中野文吾(磐城)▲上等兵  
本間七三吉(平)同佐藤  
勝雄(大野)同西田三郎

### 海水浴客は減つても

泉驛から眺めた港都の澎張  
小名濱海岸の海水浴客も各降客は乗車二、五四四名  
地の海水浴場と同様非常時降客二、一四九名で乗車  
意識と天候の不順から例年は昨年同月より一、七九一  
よりは著しく減少してゐる名、降客は一、七三五名の  
が泉驛における七月中の乗増となり日本水産工業の



### 薬種標準價格決定

郡農會其の他關係者の協議  
により本部産出の薬種の標  
準價格が決定したが各等  
通じ昨年より一圓内外の安  
價となつた  
一等二圓一錢 二等  
一圓九錢 三等一  
圓七錢 等外一圓四  
錢(一俵一六貫目)  
小泉氏けふ着任  
既報、小名濱町役場入りす  
で先月に比べ發送九三三  
收入一、三五七圓共に減じ  
到着は六七七圓の増加とな  
る、昨年同月に比較すれば  
發送一〇五ト、收入で  
六八二圓減じ到着で一、三  
一五トを増してゐる

### 七月の泉驛貨物

先月及び前年同期に比べ  
發送は減り到着は増加  
泉驛における七月中の貨物  
發送數量並に收入は  
發送八四四ト 到着三  
九〇三ト 收入四、二  
八九圓  
江名町料理店出口屋事志賀  
かつさん方では昨年支那事  
變動發後の九月頃から從來  
の錢湯を廢して主人は五錢  
雇人は二錢づつ、の貯金を實  
行し毎月四、五圓宛貯まる  
右の現金を國防費に獻金し  
てゐる

### 平商業新築工事

近々着工する平商業學校新  
築工事は物價騰貴によつて  
豫算追加の己むなきに至り  
去る委員会で約一萬八千圓  
を追加、既定通り工事を進  
捗長會議 水戸運輸事務

出現其の他による町のぼう  
張を加算して示してゐる  
なほ乗車二、五四四名  
の收入は七、二四五圓五  
六錢で昨年七月の收入よ  
り一、三三一圓一錢増  
である  
災害復舊工事  
郡下で十ヶ所  
過般の水害で急速に復舊を  
要するものは平土木監督所  
管内では小名濱海岸防砂堤  
の潰壊六十九米、護岸四十  
五米をはじめとして十ヶ所  
に達し内務省土木局中村技  
手縣土木課松浦技師、大森  
技手等は去る三十一日來田

中平土木監督所長の案内で  
實地査定をなした  
君島知事の鯨川觀察  
君島知事は目下工事中の石  
城郡鯨川堰水路觀察のため  
四日來郡の客だが日程左記  
の如し  
●午後二時廿分上遠野村  
取入口到着 同二時五十  
分鯨川横断サイフォン三  
時五十分 渡邊村釜月サ  
イフォン四時半 渡邊村  
地内國道横断暗渠 泉村  
藤原川横断小名濱を経て  
玉川へ當日同村小瀬橋  
着泊

### 暑中御伺ひ

株式  
會社 七十七銀行小名濱出張所

小名濱信用購買利用組合

磐城炭礦株式會社

入山採炭株式會社

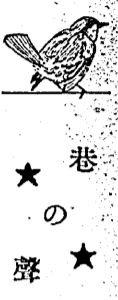
古河礦業好間礦業所

堀江工業株式會社

石城郡銀行組合

江名町役場

町長 作山一  
助役 江尻藤次郎  
収入役 吉田茂左衛門  
外部員 外吏員 一  
外部員 作山晋太郎  
外部員 一



巷の聲

銃後の自衛を要望  
つひ二日ばかり前の晩、相  
當知名の士二人が殆ど正体  
なく酔ひどれ、ある待合か  
ら藝者に付き添はれて自動  
車に乗り込む所を目撃した  
小生は慨嘆した、目下國民  
精神總動員が聲を大にして  
叫ばれ銃後の緊張が一段と  
要求されてあるとき、藝者  
相手に花柳の悲をうつつく  
などもつての外である、彼  
等は可なり年の輩の紳士だ  
らう、戦時下に第二國民の  
義者で當る親達がかうした  
有様では何としても心許な  
居りませぬ  
い、若しこの有様を第一線  
の勇士が知つたら何とする  
銃後の我々がかくも安泰に  
生計を営み得るのも強國日  
本を誇り得るのもみな皇軍  
將兵の賜でないか、親も妻  
子も願みず 陛下の赤子と  
して國難に身を賭してゐる  
勇士にこれらのいはは、不  
良紳士たちは何として顔を  
合せる氣なのだらう、當局  
の取締をよつまでもなく、  
國民は前線の勇士に思ひを  
驅は自衛されたものだ、  
(補充兵投)

陣中通信

拜啓 諸君  
壯健の由慶賀の至りに御座  
います小生も無事再び〇〇

〇〇方面の守備に従事致し  
て居ります故乍他事御休  
下さす  
過般〇〇〇〇にて〇〇總攻  
撃に参加の節は何かと御後  
援下され誠に有難く御禮申  
上げます  
▼原料菓子賣買仲介▲  
小名濱町定西 電話二〇八番

募集

印刷職工数名入用  
高給優遇  
通勤住込何れも可  
目下見習者にも可  
右急募す 本人來談  
常新報社  
印刷部

調味料として美味滋養に富む  
花經節製造販賣元  
高木嘉一郎商店  
小名濱町定西 電話二〇八番

浪華軒  
友  
新作  
戦火に立つ  
長瀨二席  
八月五日  
一夜限り  
磐城座

酒銘 玉の井  
長瀨彰義醸造元  
玉川村林城

北村芳藏  
魚船家屋其他動産の移動  
土木建築請負一般  
鐵道船船仲仕  
小名濱町榮町(ちく港地内)  
御希望の方は一應御相談下さす

樋口吳服店  
小名濱町中島通り

緑屋商店  
千代田生命保険相互會社  
富國徴兵保險相互會社  
昭和火災保險株式會社  
代理店

耳鼻咽喉  
小名濱分院  
大和田耳鼻咽喉科醫院  
本院平南町(電一七〇)

前澤醫院  
院長 醫學士 前澤正  
江名町折戸字岸浦  
電話一三三

石井醫院  
電話十八番

湯本無盡  
契約者本位  
一家の延長として  
御加入を御すすめる

北川外科  
平市新川町(電話四六四番)  
醫學博士 北川芳夫  
醫師 三浦常保

皆様おなじみの  
御料理  
御仕出し  
樂  
中島電話四十七番